

## 児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

公表日：R3年11月16日

事業所名：児童デイハバナケア今福

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
環境・体制整備	1	利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保	学習スペースや創作活動など状況に応じて必要なスペースを確保しています。	11人中はい9、どちらともいえない1、いいえ1	引き続き継続します。
	2	職員の適切な配置	児童発達支援管理責任者は介護福祉士、保育士が1名が常勤しています。必要に応じて、児童指導員や指導員を増員しています。	11人中はい7、どちらともいえない1、わからない3	引き続き継続します。
	3	本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障害の特性に応じた設備整備	サービス提供の流れは、常時ホワイトボードで掲示しています。退所前の送迎配置を名札で掲示し、視覚でわかりやすくしています。個室も状況に応じて確保しています。	11人中はい7、どちらともいえない2、わからない2	引き続き継続し、個々の特性に応じた対応を心掛けていきます。
	4	清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保	毎日清掃は欠かさず行っています。状況に応じたスペースの確保、学習に応じた集中できるスペースの確保を行っています。	11人中はい9、どちらともいえない1、わからない1	引き続き継続し、個々の特性に応じた対応を心掛けていきます。
業務改善	1	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)への職員の積極的な参画	毎日、サービス提供前に、前日の振り返りと当日の支援についての支援者の共通理解を行っています。	今後事業所内会議を月一度定期的に行っていきます。	
	2	第三者による外部評価を活用した業務改善の実施	自己評価や法人内の評価は行っていますが、外部評価は行っていません。		
	3	職員の資質の向上を行うための研修機会の確保	外部研修は児童発達支援管理責任者が参加し、その都度、保育士や児童指導員、指導員に共通理解を行っています。		
適切な支援の提供	1	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の作成	契約時や必要に応じて、アセスメントやモニタリングを行っています。本人や保護者のニーズや課題、または相談支援専門員からの情報提供などにより、放課後等デイサービス計画書を作成しています。	11人中はい10、どちらともいえない1	今後も引き続き職員間で共有し、児童発達支援管理責任者が作成する。
	2	子どもの状況に応じ、かつ個別活動と集団活動を適宜組み合わせた児童発達支援又は放課後等デイサービス計画の作成	本人の状況に応じて、放課後等デイサービス計画を作成しています。	11人中はい9、どちらともいえない2	今後も引き続き職員間で共有し、児童発達支援管理責任者が作成する。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
提供	3 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画における子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容の記載	放課後等デイサービス計画には、支援に必要な支援内容を明記しています。	11人中はい10、どちらともいえない1	今後も引き続き職員間で共有し、児童発達支援管理責任者が作成する。
適切な支援の提供(続き)	4 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援の実施	放課後等デイサービス計画に沿った支援を実施していますが、どうしても困難な場合、担当者会議等の内容に応じて計画の見直しを行います。	11人中はい10、どちらともいえない1	引き続き継続します。
	5 チーム全体での活動プログラムの立案	直接支援する職員が日々の児童との関わりの中でプログラムを立案しています。		引き続き継続します。
	6 平日、休日、長期休暇に応じたきめ細やかな支援	休日、長期休暇等は、サービス提供時間が長いので、午前と午後に個別のプログラムを実施しています。通常授業時より、サービス提供時間が長いので充実したサービスの提供を行えるように職員一同で努めています。		引き続き継続します。
	7 活動プログラムが固定化しないような工夫の実施	固定化を防ぐ努力はしていますが、学習など、内容によっては固定化されているプログラムもあります。	11人中はい9、どちらともいえない2	引き続き継続します。
	8 支援開始前における職員間でその日の支援内容や役割分担についての確認の徹底	日々のサービス提供前に職員同士で共通理解を行い、役割分担は行いますが、可能な限り全体の把握に努め、チームで支援ができるようにしています。		引き続き継続します。
	9 支援終了後における職員間でその日行われた支援の振り返りと気付いた点などの情報の共有化	支援終了後または翌日に、支援を通じたことや注意点、または良かったことなど、支援に関わる全員が情報の共有をしています。		引き続き継続します。
	10 日々の支援に関しての正確な記録の徹底や、支援の検証・改善の継続実施	利用時の様子や連絡事項などを複写の連絡ノートに記入し、記録しています。		引き続き継続します。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
	11	定期的なモニタリングの実施及び児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直し		引き続き継続します。	
関係機関との連携	1	子どもの状況に精通した最もふさわしい者による障害児相談支援事業所のサービス担当者会議へり参画	児童発達支援管理責任者や保育士が参加しています。	引き続き継続します。	
	2	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援の実施			
	3	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備			
	4	児童発達支援事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小学部)等との間での支援内容等の十分な情報共有	必要に応じて行っています。		引き続き継続します。
	5	放課後等デイサービスからの円滑な移行支援のため、学校を卒業後、障害福祉サービス事業所等に対するそれまでの支援内容等についての十分な情報提供、	特別支援学校などは、卒業後の進路に関して問い合わせがあったときは、情報提供を行っています。		引き続き継続します。
	6	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進	必要に応じて対応する体制です。		引き続き継続します。
	7	児等発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障害のない子どもと活動する機会の提供	現状は交流は行っておりません。	11人中はい2、どちらともいえない1、いえ3、わからない5	今後も交流を行う予定はありません。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
	8 事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営	現状は交流は行っておりません。		今後も交流を行う予定はありません。
保護者への説明責・連携支援	1 支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明	契約時に受給者証に記載されてあるよう者負担額についての説明しています。また、負担額が変更になった時は必要に応じて説明をしています。	11人中はい10、どちらともいえない1	引き続き継続します。
	2 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明	計画書を示しながらの説明は常時行えてはいませんが、質問や問い合わせには常時対応し、丁寧に説明をしています。	11人中はい10、どちらともいえない1	引き続き継続します。
	3 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレント・トレーニング等の支援の実施	ペアレントトレーニングは行ってはませんが、保護者からの希望や相談があった場合は支援しています。	11人中はい4、どちらともいえない1、いいえ3、わからないが3	引き続き継続します。
	4 子どもの発達の状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底	送迎時などで保護者に日々の様子や支援内容を報告しています。また、必要に応じて電話連絡などで共通理解ができるように努めています。	11人中はい10、どちらともいえない1	引き続き継続します。
	5 保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施	相談や助言は、保護者の希望に応じて行っています。	11人中はい8、どちらともいえない3	引き続き継続します。
	6 父母の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援	父母の会は行っておりません。保護者からの希望もありません。	11人中どちらともいえない2、いいえ8、わからない1	今後も行う予定はありません。
	7 子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応	苦情があった場合は誠意をもって対応しています。保護者が可能な限り納得していただけるように説明しています。	11人中はい7、どちらともいえない2、わからない2	引き続き継続します。
	8 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮	保護者からの助言をせんこうにさせて頂き、職員全体で話し合って実践しています。	11人中はい9、どちらともいえない2	引き続き継続します。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
	9	定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信	現状はホームページが完成していないので、発信は困難ですが、ホームページが開示できれば、発信していく予定です。	11人中はい1どちらともいえない1、いいえ4、わからない4	会報の発行はしないが、避難訓練の実施など情報はその都度お知らせしていきます。
	10	個人情報の取扱いに対する十分な対応	個人情報の取り扱いに関しては、全従業員が十分に配慮して対応しています。また、情報の保管場所は扉付きのロッカーを使用しています。保護者同士の情報のやり取りには未介入です。	11人中はい7、どちらともいえない2、わからない2	引き続き継続します。
非常時等の対応	1	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底	今年度は新型コロナウイルスの拡大に伴い、十分に周知・説明することが困難でした。	11人中はい4、どちらともいえない2、いいえ2、わからない3	今後保護者に配布周知を予定しています
	2	非常災害の発生に備えた、定期的に避難、救出その他必要な訓練の実施	今年度は新型コロナウイルスの拡大に伴い、十分に実施することが困難でした。	11人中はい1、どちらともいえない4、いいえ1、わからない5	本年度内にあと一度実施する予定です。
	3	虐待を防止するための職員研修機の確保等の適切な対応	虐待に関する実態の把握は職員同士で周知・共通理解をしています。虐待が疑われるときは、関係機関との連携を取り、適切な対応をします。		引き続き継続します。
	4	やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明・了解を得た上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画への記載	身体拘束は行ってはいませんが、児童の情緒不安定時に他害の可能性を認めたときは個室で職員がマンツーマンで支援します。		引き続き継続します。
	5	食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応	アレルギーに関して医師の指示書に基づく対応の事例はありません。保護者からの情報提供により対応しています。必要に応じて対応しています。		引き続き継続します。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
6	ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内での共有の徹底	ヒヤリハットの報告書は作成しています。日々の支援会議などで情報の共有と対策に関して徹底して努めています。		引き続き継続します。











